



# ラカム

International School Japanese Section in Riyadh

リヤド日本人学校

学校便り 6月号

2012年(平成24年)6月2日

本校在籍児童生徒数（6月1日現在）小学部11名、中学部2名 計13名

6月の生活目標：友達を大切にしている人がいる！

## 交流学習から見えてきたもの

「日本とサウジの橋となる 広い心を育て 世界の友と手をつなぎ リヤドで伸びる 私たち」これは、リヤド日本人学校校歌の一節です。広い視野を持って異文化を理解し、異なる習慣や文化を持った人々と共に生きていくための資質や能力を身につけるといふ目標が上記の歌詞に込められています。

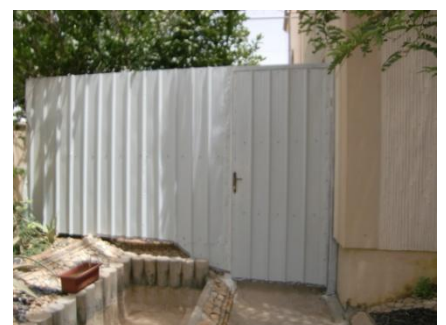
本校の教育方針の一つに「日本とサウジアラビア王国の文化と伝統を尊重する態度を育て、国際理解を深め、日本人としての誇りをもたせる。」と明記しており、私は、国際性豊かな児童生徒を育成することが、在外にある教育施設としての一つの使命だと考えています。では、国際性豊かな児童生徒とは具体的にどのような能力を身に付けた子どもたちでしょうか。それは、単に外国語が堪能になるだけでなく、「言葉の壁を乗り越え、臆せず積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度」や「相手の意図や考えを的確に理解し、論理的に説明したり反論・説得したりできる能力」を身に付けることです。これらの能力は、本校が実施している英会話やアラビア語だけでなく、全教科の指導を通して養わなければなりません。

先月、キングサウド大学日本語学科やグリークスクールとの交流会を持ちました。子どもたちは、積極的に日本文化を紹介したりサウジやギリシャの異文化を学んだりしましたが、成果として「人と人とのつながりは大きな学びを生む」（職員の感想）ことを再認識する一方で、「グリークスクールの子どもたちが恥ずかしがらずに歌や踊りに取り組む姿が印象的」（職員の感想）とあるように、臆せず積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度に本校の課題があるように思いました。



## 学校表示板・運動場の土のう撤去・用務員室分離工事が終了

サウジ教育省から改善指示の出ている「学校表示板の設置」「運動場の土のう撤去」「用務員室の分離」について、このほど工事が完了いたしました。いずれも歴史的な経緯があり着手してこなかったものですが、今回は強い改善指示であり、学校運営理事会とも相談した結果、工事をするようになりました。保護者の皆様には何とぞご理解をいただきますようお願いいたします。



## 東日本大震災体験談から学ぶ

5月15日、宮城県南三陸町サウジアラビア訪問団5名の方々が来校され、震災の様子や復興に向けた取り組みの状況を子どもたちに話していただきました。最後に「自分の命は自分で守る判断力が大切」とのお言葉が印象に残りました。

本校から被災地に向けたメッセージを紹介いたします。



私達が東日本大震災のことを初めて知ったのは、震災から数日後のことでした。ニュースを見て知りました。家まで水が来ていたり車が流されていたりする映像を見ておどろきました。そして、たくさんの人々が亡くなったり行方不明になったりして心が痛みました。

私達の学校では、昨年12月の「リヤド祭り」で募金活動を行い、800リヤル（約16000円）を日本へ寄付しました。また、リヤド市内では、たくさんの国際学校やコンパウンド(外国人居住区)で募金活動が行われ、外国の方々の心の温かさを知りました。

建物や被災した人々の心の復興まで時間がかかると思いますが、がんばってください。日本に帰った時は、また、募金して復興の助けになればと思います。今は、サウジアラビアから応援しています。

サウジアラビア・リヤド日本人学校

## 6月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金		17	日	漢字検定 中学部学習会   読
2	土	全校集会	18	月	水泳学習⑧   書
3	日	発育測定② 中学部実力テスト 中学部学習会	19	火	宿泊体験学習保護者説明会   週
4	月	水泳学習⑥	20	水	児童英検   間
5	火		21	木	
6	水		22	金	
7	木		23	土	全校集会
8	金		24	日	中学部学習会
9	土		25	月	水泳学習⑨
10	日	英語検定① 中学部学習会	26	火	
11	月	水泳学習⑦	27	水	
12	火		28	木	
13	水	見学学習 (Almarai)	29	金	
14	木		30	土	全校集会
15	金		7月の主な行事 10日 中学部期末テスト 15日 水泳記録会 17日・18日 全校宿泊体験学習 (ジェッダ方面) 23日 個別懇談 25日 1学期終業式		
16	土	全校集会 体験入学開始 (~7/16) ↑			